

平成28年度

笠間市大池田財産区特別会計  
歳入歳出決算審査意見書

笠間市監査委員

笠 監 第 7 号

平成29年8月21日

笠間市長 山口 伸樹 様

笠間市監査委員 岸 倫男

笠間市監査委員 豊田 勝美

笠間市監査委員 藤枝 浩

平成28年度笠間市大池田財産区特別会計歳入歳出決算審査意見  
書について

地方自治法第233条第2項の規定に基づき、審査に付された平成28年度笠間市大池田財産区特別会計歳入歳出決算及び証書類、その他政令で定められた書類を審査したので、その結果について、次のとおり意見書を提出します。

## 目 次

第 1 審査内容及び結果	1
1 審査の対象	1
2 審査の期間	1
3 審査の方法	1
4 審査の結果	1
第 2 決算の概要	2
1 決算収支	2
2 歳 入	3
3 歳 出	4
第 3 財産に関する調書	5
1 公有財産	5
2 基 金	5
第 4 むすび	6

- 1 文中及び本文各表中の金額は、原則として、各係数ごとに千円単位(千円未満は四捨五入)で表示している。
- 2 文中及び本文各表中の比率等用法は、次のとおりである。
  - (1) 比率(%)…… 原則小数点以下第2位を四捨五入している。
  - (2) 「0.0」…… 該当数値はあるが、0.05%未満のもの。
  - (3) 「0」…… 該当数値はあるが、0.5千円未満なもの。
  - (4) 「-」…… 該当数値なし又は算出不能なもの。
  - (5) 「激増」…… 100%を超えて増加したもの。
  - (6) 「激減」…… 100%を超えて減少したもの。
- 3 上記のように処理をした結果、文中及び各表の数値とその内容の累計値とが一致しない場合や、他部局等作成の資料の数値と一致しない場合もある。

## 第 1 審査内容及び結果

### 1 審査の対象

平成 28 年度笠間市大池田財産区特別会計歳入歳出決算書  
平成 28 年度笠間市大池田財産区特別会計歳入歳出決算事項別明細書  
実質収支に関する調書  
財産に関する調書

### 2 審査の期間

平成 29 年 7 月 12 日から平成 29 年 8 月 18 日まで

### 3 審査の方法

地方自治法第 233 条第 2 項の規定により，市長から審査に付された平成 28 年度笠間市大池田財産区特別会計歳入歳出決算書及び事項別明細書，実質収支に関する調書，財産に関する調書及び関係書類を審査した。

### 4 審査の結果

審査に付された決算書及び附属書類は，いずれも関係法令等に準拠して作成されており，計数は正確で予算の執行及び財政運営も概ね適正であると認められた。

## 第2 決算の概要

### 1 決算収支

決算収支状況は次表のとおりである。

(単位：千円・%)

区 分	平成28年度	平成27年度	前年度比較	
			増 減 額	比 率
歳 入 総 額 A	8,680	22,068	△13,388	△60.7
歳 出 総 額 B	6,584	20,376	△13,792	△67.7
形 式 収 支 ( A - B ) C	2,096	1,693	403	23.8
翌年度へ繰越すべき財源 D	—	—	—	—
実 質 収 支 ( C - D )	ア 2,096	イ 1,693	403	23.8
単 年 度 収 支 ( ア - イ ) E	403	△171	574	激増
積 立 金 F	2,356	15,828	△13,472	△85.1
積 立 金 取 崩 額 G	—	—	—	—
実質単年度収支(E+F-G)	2,759	15,657	△12,898	△82.4

平成28年度の決算額は、前年度と比較すると、歳入総額は1,338万8千円(60.7%)減少の868万円、歳出総額は1,379万2千円(67.7%)減少の658万4千円となり、歳入歳出差引き後の形式収支は、209万6千円となっている。

また翌年度へ繰越すべき財源は無いため、形式収支が実質収支となるが、平成28年度実質収支から前年度実質収支169万3千円を差引いた単年度収支は40万3千円の黒字となっている。

なお、単年度収支40万3千円に財政調整基金への積立金235万6千円を加えた実質単年度収支は275万9千円の黒字となっている。

## 2 歳入

### (1) 歳入の概況

(単位：千円・%)

区 分	平成28年度				平成27年度	前年度比較	
	予算現額	調定額	収入済額	収 入 率	決 算 額	増 減 額	比 率
歳入合計	8,556	8,680	8,680	101.4 (対予算) 100.0 (対調停)	22,068	△13,388	△60.7

### (2) 科目別歳入状況

(単位：千円・%)

区 分	平成28年度		平成27年度		前年度比較	
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比	増 減 額	比 率
財 産 運 用 収 入	6,860	79.0	10,427	47.2	△3,567	△34.2
利子及び配当金	19	0.2	21	0.1	△3	△12.5
財 産 貸 付 収 入	6,841	78.8	10,405	47.1	△3,564	△34.3
財 産 売 払 収 入	—	—	9,778	44.3	△9,778	皆減
不 動 産 売 払 収 入	—	—	9,778	44.3	△9,778	皆減
繰 越 金	1,693	19.5	1,864	8.4	△171	△9.2
繰 越 金	1,693	19.5	1,864	8.4	△171	△9.2
雑 入	127	1.5	—	—	127	皆増
雑 入	127	1.5	—	—	127	皆増
合 計	8,680	100.0	22,068	100.0	△13,388	△60.7

収入済額は868万円で、前年度に比べ1,338万8千円(60.7%)の減少となっている。

これは主に、財産運用収入(財産貸付収入)356万4千円(34.3%)、財産売払収入(不動産売払収入)977万8千円(皆減)の減少によるものである。

### 3 歳 出

#### (1) 歳出の概況

(単位：千円・%)

区 分	平成28年度				平成27年度 決 算 額	前年度比較	
	予算現額	支出済額	不用額	執行率		増減額	比 率
歳出合計	8,556	6,584	1,972	77.0	20,376	△13,792	△67.7

#### (2) 科目別歳出状況

(単位：千円・%)

区 分	平成28年度				平成27年度 決 算 額	前年度比較	
	予算現額	支出済額	不用額	執行率		増減額	比 率
議 会 費	990	899	91	90.8	673	225	33.5
議 会 費	990	899	91	90.8	673	225	33.5
総務管理費	7,066	5,685	1,381	80.5	19,362	△13,677	△70.6
一般管理費	160	50	110	31.4	15	35	激増
財産管理費	4,654	3,384	1,270	72.7	16,328	△12,943	△79.3
諸 費	2,252	2,251	1	99.9	3,020	△769	△25.5
選 挙 費	—	—	—	—	340	△340	皆減
大池田財産区 議員選挙費	—	—	—	—	340	△340	皆減
予 備 費	500	—	500	—	—	—	—
予 備 費	500	—	500	—	—	—	—
合 計	8,556	6,584	1,972	77.0	20,376	△13,792	△67.7

支出済額は658万4千円で、前年度に比べ1,379万2千円(67.7%)の減少となっている。主な要因は、総務管理費(財産管理費)1,294万3千円(79.3%)の減少によるものである。

### 第3 財産に関する調書

#### 1 公有財産

##### (1) 土地及び建物

[土地]

(単位: m<sup>2</sup>)

区 分	前年度末現在高	本年度中増加高	本年度中減少高	本年度末現在高
山 林	447,601	—	—	447,601
そ の 他	108,591	—	—	108,591
合 計	556,192	—	—	556,192

[建物]

(単位: m<sup>2</sup>)

区 分	前年度末現在高	本年度中増加高	本年度中減少高	本年度末現在高
木 造	—	—	—	—
そ の 他	—	—	—	—
合 計	—	—	—	—

##### (2) 山林

(単位: m<sup>2</sup>・m<sup>3</sup>)

区 分		前年度末現在高	本年度中増加高	本年度中減少高	本年度末現在高
所 有	面 積	447,601	—	—	447,601
	立木の推定蓄積量	4,407	147	—	4,554
分 収	面 積	—	—	—	—
	立木の推定蓄積量	—	—	—	—
その他の権原 によるもの	面 積	—	—	—	—
	立木の推定蓄積量	—	—	—	—
合 計	面 積	447,601	—	—	447,601
	立木の推定蓄積量	4,407	147	—	4,554

#### 2 基金

(単位: 千円)

名 称	前年度末現在高	本年度中増加高	本年度中減少高	本年度末現在高
財政調整基金	110,712	2,356	—	113,067

基金の状況は、前年度に比べ235万6千円増加し、本年度末現在高は1億1,306万7千円となっている。



#### 第4 むすび

以上が、平成28年度笠間市大池田財産区特別会計決算の概要と審査の結果であり、意見については次のとおりである。

平成28年度の決算総額は、歳入が868万円、歳出が658万4千円で、前年度に比べ歳入は1,338万8千円(60.7%)、歳出は1,379万2千円(67.7)とそれぞれ減少となっている。

本年度の決算及びその執行内容は、合理的、効率的な執行がなされていると認められた。

今後も、効率的な事業推進に努められるとともに、適正な財務事務の執行に努められたい。